

2年目の挑戦“東風スピリッツ” - 夏の甲子園茨城大会 -

7月 13日



7回裏2アウトからレフト前ヒットを打つ山口選手＝土浦市営球場

◆「ひたむきであれ」◆
夏の甲子園を目指す第92回全国高校野球選手権茨城大会。東風高校(吉田富雄学)校長の対戦相手は、兄弟校のつくば国際大学高校でした。



1球1球に声援を送る東風高校応援団

東風高校は、初回、2回にチャンスを作るものの、あと一本が出ず、無得点で、国際高校の強力打線を相手に3人の継投で奮闘しましたが、結果は0-7に終わりました。

試合後、チーム唯一の3年生で、キャプテンの山口航平くん(下稲吉中出身)は、「後輩たちは自分よりも素質がある。もっと練習をして、うまくなしてほしい。キャプテンとして後輩に涙は見せられない。」と力強く語っていました。

東風高校は、1

2年生が主体の若いチーム。初勝利、更なる飛躍に期待をします。

石岡つくば線バイパス開通

7月 21日

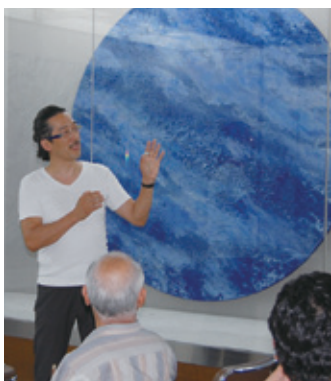


開通式でテープカットを行う圓城寺副市長、狩野県議会議員、鈴木県議会議員、田口石岡市副市長(左から)

千代田石岡IC付近の国道6号から恋瀬川に架かる府中橋までの1・32キロメートルのバイパス整備が完了しました。事業は、国道6号恋瀬橋周辺の渋滞緩和のため平成7年度から始まり、一部優先的に工事が進められてきました。

間島秀徳作品展

7月 18日



ギャラリートークで作品を解説する間島さん

柏崎在住の画家間島秀徳さんの作品展が、郷土資料館で8月1日まで行われました。間島さんは夫妻で画家として活躍しています。今回展示された作品は水をモチーフにした5点。大理石を細かく砕き、上からまぶして描かれたものです。

湖の上は気持ちいい

7月 31日



カヤックでスイスイ

歩崎公園前の湖畔で親子カヌー教室が開催され10組の親子が参加しました。初めて体験する親子からは「湖の上で遊べて良かった」「簡単に乗れた」「もっと乗りたい」との声が聞かれ、霞ヶ浦の自然を満喫していました。

たくさん泳ぎたい

7月 23日～



教室以外の日には8月末まで一般に開放中(大人100円・子ども50円/月曜休館)

千代田B&G海洋センターのプールで、小学3～6年生を対象に4回のジュニアスイミング教室が開催され、31人が受講しました。子どもたちは「たくさん泳げるようになったらもっと楽しくなるかも」と息継ぎの練習を頑張っていました。

7月 2・3日

第16回全国産地シンポジウム『2010ブルーベリーin茨城』

つくば国際会議場での開会式を幕開けにブルーベリーの全国産地シンポジウムが開催されました。会場では、加工品や作業用機器の展示などが行われ、約550人の参加者でにぎわいました。

基調講演で、中川学園調理技術専門学校料理教室代表の中川一恵さんは、「ブルーベリーは皮をむかずに食べられることが魅力。ただし、国産品のアピールが弱いという印象で、購買者との接点を増やすことが大切。」と述べました。

また、農研機構果樹研究所専門員の田中敬一さんは、特別講演で「ブルーベリーはその甘さから高カロリーと思われるが、各種野菜と比較しても遜色はなく、水分や食物繊維を多く含むため、多く食べると満腹感を得やすく、摂取カロリーを抑えることにも繋がる。」と述べました。

2日目は、舞台をかずみがうら市に移し、市内3カ所の圃場を視察。生産者からは苗木の種類や管理方法、効果的な育成方法などを質問する姿が目立ち、盛況のうちに幕を閉じました。

1日目(つくば市：つくば国際会議場)



基調講演をする中川一恵代表



つくば国際会議場内の展示・出展

2日目(かずみがうら市：圃場)



圓城寺正道さんの圃場視察



坂尚武さんの圃場視察



圓城寺英男さんの圃場視察

社会を明るくする運動

7月 1日



チラシやボールペン・ティッシュなどの啓発物を配布する推進委員

社会を明るくする運動は、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。7月は同運動の強調月間に当たり、1日にJR神立駅前で保護司などの推進委員による街頭キャンペーンが行われました。

感謝の気持ちを忘れずに

6月 20日



わかぐり運動公園サッカー場の除草作業をする団員、保護者、コーチ

必ずグラウンドにあいさつをしてから練習を始めるという千代田サッカー少年団。「グラウンドに感謝の気持ちを忘れない」理念のもと、日頃練習場としているサッカーグラウンドをみんなできれいにしようと毎年除草作業を行っています。